

横浜市総合保健医療センター

# リワークコース(一般)のご案内

～「統合失調症」「不安症」「自閉スペクトラム症」等、多様な疾患の方を対象としています～

【見学の申込及びお問い合わせは下記まで】

電話(直通) 045-475-0136(平日 8:45~17:30)

横浜市総合保健医療センター 精神科デイケア リワークコース(一般)担当

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1735



HP もご参照ください

★新横浜駅から徒歩約10分

## ★リワークコース(一般)の特徴

- ・最長利用期間 1年間の中で、復職を目指して通所します
- ・「統合失調症」「不安症」「自閉スペクトラム症」等の多様な疾患の方を対象としています(アルコールや薬物等への依存症に関する治療を受けている方は除く)
- ・「うつ病」や「うつ状態」の診断を受けているが、当センターの「リワークコース(気分障害)」よりも、自身のペースに合わせてサポートを受けたい方も対象です
- ・復職に向けた準備が整った段階で評価表が発行されます

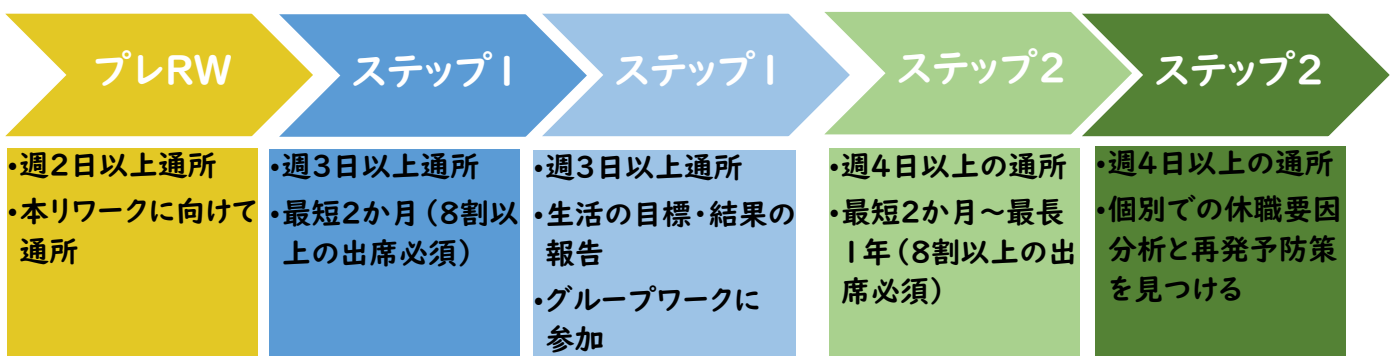
## ★ご利用の対象となる方について

- ・医療機関に継続的に通院し主治医よりグループ活動の治療効果が見立てられている方
- ・アルコールや薬物等への依存症に関する治療を受けていない方
- ・休職中であり、離職をしていない方
- ・元の職場に戻る意志のある方
- ・利用規約に同意していただける方

## ★利用にともなう費用

- ・各種健康保険、自立支援医療が利用できます。
- ・自立支援医療を利用した場合、1割負担で、1日 830 円、半日 430 円となります。さらに収入によって月額上限負担額が設定されます。
- ・精神科ショートケア及び精神科デイケアを利用された場合、同一日に行う他の精神科専門療法は、算定できません。通院日について主治医の先生と御相談下さい。
- ・横浜市にお住まいの方は、市の通所交通費の助成制度があります。詳しくは見学の時にお問い合わせ下さい。

## ★プログラム概要



## <プログラム内容(一例)>

生活マネジメント	リワークコース(一般)の方で集まり、起床・就寝・活動時間など生活や復職に向けての目標の発表や達成度の報告を行います
グループミーティング	復職に向けて活動していくなかで変化していく感情を共有し、回復に向けて自己理解を深めていきます。
グループワーク	プログラムの中で与えられたテーマに対し成果物を作成・発表し自身の作業面・対人面の特性・課題への理解を深めていきます

## <プログラムの流れ>

利用区分	期間	通所日数	内容・特徴
初診			・担当医が適応の可否を判断します
プレ利用 (スタンダードコース同様)	0ヶ月～ 1ヶ月	週2日以上	・初診日から1週間以内に利用開始となります。(「共通プログラム」から) ・実際に通所できる体調や生活リズムであるかを確認します。 ・「リワークコース(一般)」向けのオリエンテーションに参加します。



\*正式利用時に求められる週3日以上が困難な際はそのまま「スタンダードコース(一般デイケア)」で準備性を高めることができます。その上で、担当スタッフと相談しながら自身のペースで利用開始時期を検討することが出来ます。

\*通所が規定日数に届かない、集団活動が難しい場合等はプレ期間で終了となります

ステップ1	最低2ヶ月	週3日以上	・「リワーク(一般)専門プログラム」「疾患・目的別プログラム」等に参加します。 ・起床、就寝、活動時間の目標を立てて、日々過ごします。 *8割以上の出席を連続2か月の通所を満たせた場合ステップ②に移行します。 *8割に満たない場合でも、月8回以上(半日利用含む)通所していれば、「スタンダードコース(一般デイケア)」にコース変更して、デイケアを継続利用できます(通所が安定すれば「リワークコース(一般)」に戻ることができます)
ステップ2	最低2ヶ月	週4日以上	・個別担当スタッフと共に休職要因分析と今後の対処・自己理解図の作成や復職に向けて最終調整します。 *出席率が8割に満たない場合ステップ①から再スタートとなります。 *8割以上の出席を連続2ヶ月の通所を満たすと評価表が発行されます。

## ★申し込み方法

まずは見学会の申し込みを電話(045-475-0136)にてお願いします。(見学会は予約制で行います。)

見学会は月2回程度実施しています。日程が合わない等で見学会に参加が難しい場合は別途ご相談ください。

2024年6月更新